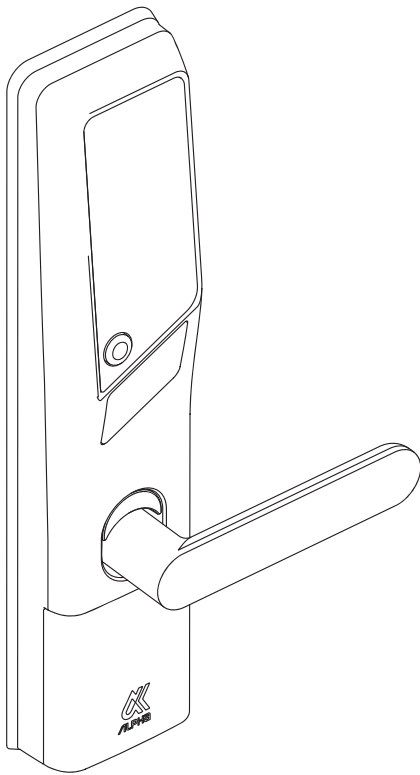


ed ロック PLUS

WS200

管理者用取扱説明書



ed ロック PLUS は、タッチパネル操作による暗証番号の認証または、非接触 IC の認証により施解錠を行う、戸建て住宅の玄関および、マンション・アパート等の集合住宅の専有部用の電子ロックシステムです。

目次

電気式錠前取り扱い上の注意事項	1
はじめに	
各部の名称	5
運用方法	7
基本的な使い方	
暗証番号で施錠 / 解錠する	9
カードで施錠 / 解錠する	13
手動で施錠 / 解錠する	14
各種設定・登録	
設定・登録する前に	15
暗証番号を変更する	17
ユーザーカードを登録する	18
その他の機能	21
電池交換	22
マナーモード（消音機能）	25
賃貸物件管理用の設定	
勝手の設定をする	26
登録情報を消去する	27
簡易認証モード	30
拡張モードとは	31
管理者用暗証番号を登録 / 変更する	32
困ったときは	33
仕様	35

保存版

販売店・工務店の皆様へ
この取扱説明書は施工完了後、
管理者様へお渡しください。

電気式錠前取り扱い上の注意事項



警告

この絵表示は、「傷害、および物的損害の発生が想定される」内容です。



注意

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



指示

この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



注意

植込み型医療機器（心臓ペースメーカー等）の装着者が使用する場合は、リーダーから植込み型医療機器の装着部位を12cm以上離して使用してください。また、電波による医療用電気機器への影響については、担当医師や医療用電気機器製造業者などにご確認ください。

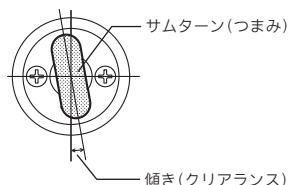
IC カードのお取り扱いについて

- IC カードを車中に放置したり、日の当たる場所、ストーブのそばなど高温になる場所に放置しないでください。また、穴を開ける、強い衝撃を与える、折り曲げるなどと破損、変形して使用できなくなる場合があります。
- 硬貨など金属のもの、アルミ箔や金属を含んだものや他の非接触 IC カードと重ねて使うと反応しない場合があります。定期入れなどに他の非接触 IC カードと一緒にに入れて使用しないでください。
- IC カードの紛失、盗難、水濡れ、き損に対しては責任を負いかねますので、お取り扱いにはご注意ください。

永くお使い頂くためにご留意頂きたいこと

- 精密な電子部品等を使っていますので分解や改造をしたり、強い衝撃をあてたりしないでください。
- 散水による水洗いは避けてください。また、雨露の直接かからない場所でお使いください。
- 温泉地など特殊ガス発生地域、浴室などの多湿の場所では使用しないでください。
- 電池は、指定の電池をご使用ください。また、電池消耗警告があらわれなくても2年ごとに全てを新しい電池と交換してください。電池の液漏れや腐食により故障の原因となる場合があります。
- 施解錠操作後、サムターン（つまみ）に少し傾きが生じる場合があります。これは確実に電気操作でロックの施解錠を行うためにクリアランスを設けているために生じる現象であり故障ではありません。
- 作動中（サムターンの回転中）及び電子音になっている間は、ハンドル・サムターンを操作しないでください。作動完了前（電子音が鳴り終わる前）にハンドル・サムターンを操作すると故障の原因となる場合があります。

- 施錠するとき、キーやサムターンがきちっと最後まで回ったことを確認してください。鎌付デッドボルト(かんぬぎ)が出て錠が掛かります。尚、施錠後はハンドルを操作して錠が掛かったことを確認してください。



- キーの抜き差しや回転操作が悪くなったら、柔らかい芯の鉛筆の粉や黒鉛粉、またはシリンダー専用の潤滑剤(粉末タイプ、シリコーンを含まないタイプ)を使用してください。鉛筆を使用する場合は、キーの切り込み面を鉛筆でなぞったあとキーで抜き差しを数回行ってください。鍵穴には絶対に油を注さないでください。注入直後は操作が良好でもホコリを吸着してかえって動きを悪くします。また、シリコーンを含む潤滑剤を使用しないでください。故障の原因となります。
- コピーしたキーを使用した際、キーの抜き差しや回転操作が悪くなり、シリンダーに悪影響を及ぼすことがありますので鍵メーカー純正キーをご使用ください。
- 鍵穴に異物(例えば針金やマッチ棒など)を入れないでください。異物が詰まるとキーの操作ができなくなります。
- シリンダーカバーなどカバーがある製品は、カバーを開けたままにしないでください。
- 経年変化により戸先の垂れ下がり、ソリ、曲がり、歪みなどが生じて枠と接触し、錠がスムーズに動かない場合があります。ドア全体の修理が必要となりますので速やかに建築物の管理責任者、施工業者または建具メーカーに依頼してください。
- 錠のフロントやストライクの表面に保護シートが付いている場合は必ずはがしてください。そのまま放置されますと、保護シートに着いている糊などの影響でサビが発生したり変色することがあります。



指示

機械換気したまま使用しない

換気扇などの機械換気を行ったまま外出される場合は、換気口を必ず開けてください。開けていないと、室内の圧力差によって玄関ドアが室内側に引っ張られるため、電気操作による施錠 / 解錠ができなくなることがあります。

お手入れについて

- 長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れはシミや腐食の原因となります。汚れが軽い内に清掃してください。清掃の目安は少なくとも月に1～2回程度です。特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいのでこまめにお手入れをしてください。

お手入れ方法

- 製品の損傷、サビ、腐食、変色などを防止するために次のことをお守りください。
 1. やわらかい布でやさしく乾拭きしてください。ゴシゴシ強くこすらないでください。
 2. 落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤を薄めた液をやわらかい布またはスポンジにしみ込ませてから良く絞って拭き取り、その後洗剤の成分が残らないように十分に拭き取ってください。
 - ・中性洗剤の液や水が製品にかからないようご注意ください。
 - ・サンドペーパー、硬いブラシまたはシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。

盗難悪用防止のために

- 暗証番号を入力する製品の場合、後ろから盗み見されたり他人に知られたりしないようご注意ください。
また、生年月日、電話番号、住所番地、自動車のナンバー、連続した数字などを避け、推測されにくい暗証番号をお使いいただき、定期的に変更することをお勧めします。
- 施錠忘れによる盗難等の被害が多ありますので施錠の確認は必ず行ってください。
- キー(あるいはカードキーなど)には使用場所がわかる表示は付けないようにしてください。紛失したときに悪用される恐れがあります。
- 日常、キーを利用する必要のない電気式錠前でも機器の故障、停電(電池切れ)などに備えてキーは必ず持参してください。また、スペアキーは使用時以外は大切に保管しておいてください。

電池の取り扱いについて

⚠ 警告

- 電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こすなど、電池を漏液、発熱、破裂、発火させるおそれがあります。
- 電池から液体が漏れている場合は、その液体に手を触れないでください。万が一触れた場合、また、目や口に入った場合は、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、医師に相談、治療を受けてください。火傷や目に傷害を与えるおそれがあります。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂、発火させるおそれがあります。
- 電池は単 3 形アルカリ乾電池か単 3 形リチウム乾電池をご使用ください。

単 3 形アルカリ乾電池・・・4 本
または
単 3 形リチウム乾電池・・・4 本

充電式電池
マンガン乾電池

異なる電池を
混ぜての使用

タッチパネルの取り扱いについて

- 手袋ははずして操作してください。手袋をしたままタッチしても反応しません。
- 指以外（ペンや鉛筆など）で操作しても反応しません。
- 同時に複数のボタンを押すことはできません。
- タッチパネルが泥や油などで汚れてしまった場合は、お手入れ方法に従って掃除してください。
- タッチパネルや指が濡れている場合、意図しないタイミングで反応する場合があります。拭いてから操作してください。
- タッチパネルの表面に厚みのあるシールなどを貼り付けしないでください。センサーの感度が低下するおそれがあります。
- 起動ボタンを押す時はタッチパネルをさわらないでください。本製品は起動時にセンサーを初期化しているため、触ったまま起動すると正常に反応しない場合があります。その場合は、再度、初めから操作してください。



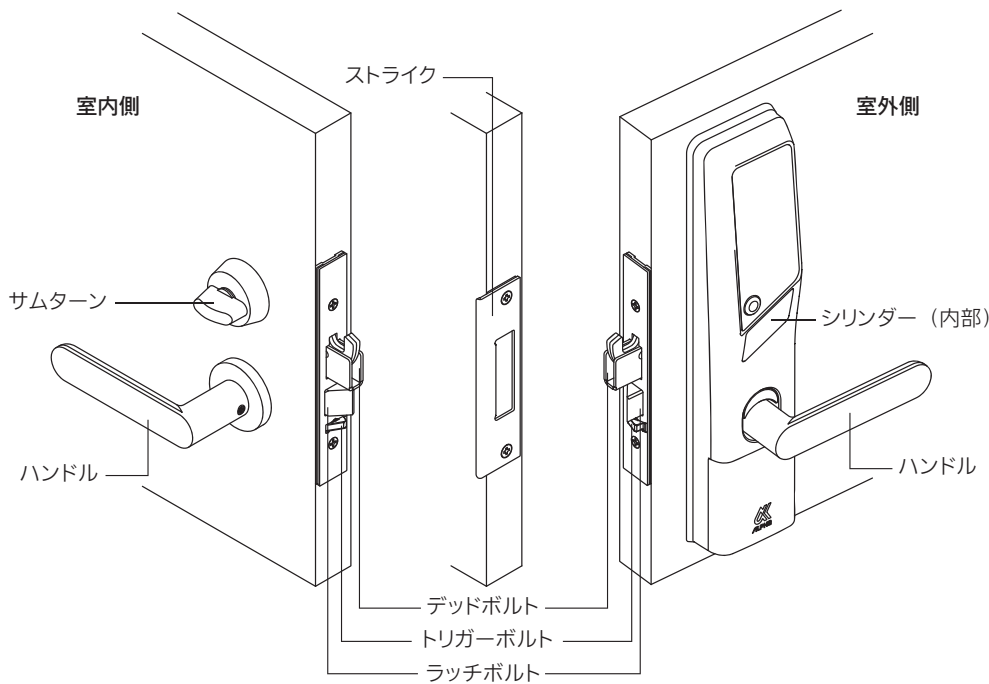
製品の仕様を確認してください

指示

	品番		施解錠手段（方法）	
	ed ロックPLUS(本体)	対応錠ケース		
非自動施錠 タイプ	WS200-00 -01 -02 -04 -06 -10 -11	LA RA LX CL-LE（アルファ製）,LE TX・TTX TXK QDJ695	施錠 / 解錠	キー、サムターン、タッチパネル
自動施錠 タイプ	WS200-21	CL-LE-A （アルファ製）	施錠	扉が閉まったときに自動施錠、 キー、サムターン
			解錠	キー、サムターン、タッチパネル

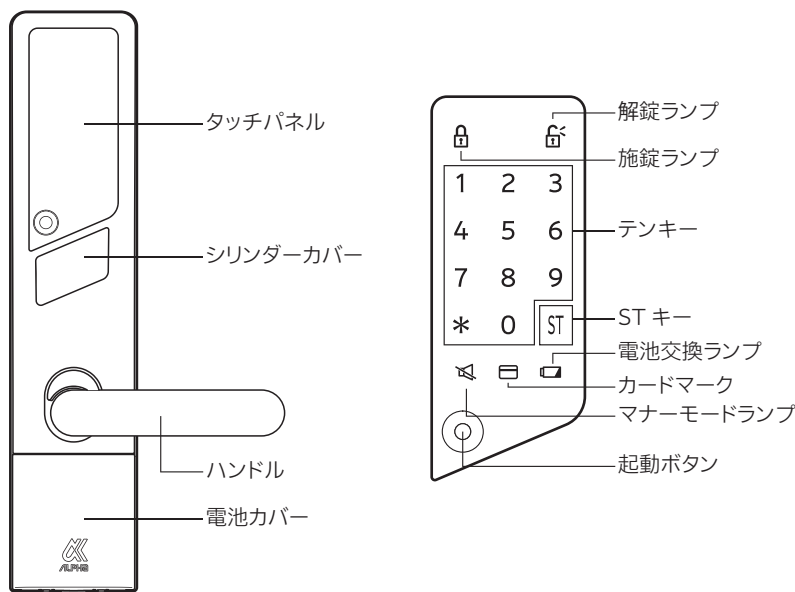
各部の名称

錠の代表的な部品構成と名称



本体

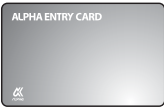
タッチパネル



暗証番号

暗証番号	入居者が主に出入りする際に使用する番号です
空室用暗証番号	空室時に主に管理者が使用する番号です 暗証番号やカードを登録すると自動的に削除されます
管理者用暗証番号	管理者が使用する番号です

キー・カード

	ユーザーカード (別売)		シールキー (別売)
	入居者が、主に出入りする際に使用するカードです		お手持ちのものに貼り付けて、ユーザーカードと同じように使用します
	登録カード		非常キー
	登録、削除、設定変更などの住戸の管理をするカードです		シリンダーに差し込み、回すことで施錠 / 解錠できます
	メンテナンスカード		
	電源が入らない場合の電池交換や、扉厚の測定に使用します		

運用方法

入居時の運用

空室状態でユーザー用暗証番号 / ユーザーカードを登録すると入居状態になります。

また、その際にユーザー用暗証番号やユーザーカードを登録する順番によって起動ボタンを押した後の動作を切り替えることができます。

登録順での動作の違い

No.	未入居時から登録した順番	操作前状態	起動ボタンを押したときの動作	更に起動ボタンを押したときの動作
1	暗証番号	解錠	ワンタッチ施錠	消灯
		施錠	テンキー点灯(暗証番号認証)	消灯 ※1
2	ユーザーカード	施錠 / 解錠	カードマーク点灯(カード認証)	消灯
3	暗証番号登録後、 ユーザーカード登録	解錠	ワンタッチ施錠	消灯
		施錠	テンキー点灯(暗証番号認証)	カードマーク点灯 (カード認証)
4	ユーザーカード登録後、 暗証番号登録	解錠	ワンタッチ施錠	消灯
		施錠	カードマーク点灯(カード認証)	テンキー点灯 (暗証番号認証)

※1 起動ボタンを 2 秒長押しした場合、カードマーク点灯（登録カード認証）

暗証番号のみを利用する

1 暗証番号を登録する p.17

解錠する

起動ボタンを押すとテンキーが点灯
起動ボタンを再度押すとテンキーが消灯

※カードマークは表示されません。

施錠する

起動ボタンを押すと施錠（ワンタッチ施錠機能）

カードのみを利用する

1 ユーザーカードを登録する p.18

施錠する・解錠する

起動ボタンを押すとカードマークが点灯
起動ボタンを再度押すとカードマークが消灯

※テンキーは表示されません。

■ 暗証番号を優先利用する

1 暗証番号を登録する p.17

2 ユーザーカードを登録する p.18

施錠する

起動ボタンを押すと施錠（ワンタッチ施錠機能）
※ワンタッチ施錠機能設定時

解錠する

起動ボタンを押すとテンキーが点灯
起動ボタンを再度押すとカードマークが消灯

■ カードを優先利用する

1 ユーザーカードを登録する p.18

2 暗証番号を登録する p.17

施錠する

起動ボタンを押すと施錠（ワンタッチ施錠機能）
※ワンタッチ施錠機能設定時

解錠する

起動ボタンを押すとカードマークが点灯
起動ボタンを再度押すとテンキーが消灯



ポイント

既に暗証番号またはユーザーカードが登録されている場合は、登録カードでそれぞれ削除してから、登録作業を行ってください。

暗証番号で施錠 / 解錠する

暗証番号で施錠 / 解錠する

1 起動ボタンを押す

ピロと鳴り、テンキーと施錠ランプ（青）が点灯します。

※カードマークが点灯した場合、もう一度起動ボタンを押してください。

2 暗証番号を入力する

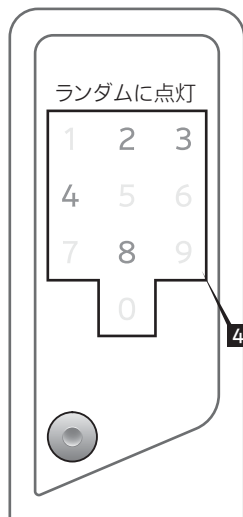
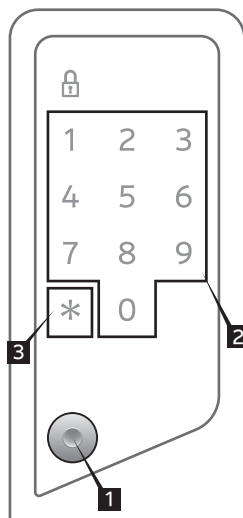
暗証番号を順番にタッチしてください。

3 *をタッチ

4 表示される数字を全てタッチ（防犯テンキー機能）

※
3 の操作の後、ランダムで複数の数字が表示されますので、全てタッチしてください。

表示が消えて施錠 / 解錠し、表示と音でお知らせします。



- 暗証番号を間違えてしまうと、ピーピーピーと鳴り、解錠ランプが点滅します。その場合は、最初から操作してください。
- 操作途中でパネルが消灯した場合は、再度 1 から操作してください。

※ 防犯テンキー機能

暗証番号の入力時に他の数字キーも押すことにより、指紋の痕跡をわかりにくくさせて暗証番号を悟られることを防ぐ機能です。出荷時は機能が ON になっています。

防犯テンキー機能の解除方法は [p.11](#) です。

ワンタッチで施錠する

暗証番号のみを登録している場合、ワンタッチ施錠ができます。また、暗証番号と IC カードを両方登録している場合は、ワンタッチ施錠機能が ON のときにワンタッチ施錠ができます。

工場出荷時はワンタッチ施錠機能は ON に設定されています。

1 起動ボタンを押す

ピロと鳴り、施錠します。

その後、ピーと鳴り施錠ランプ（青）が一定時間点灯します。

ワンタッチ施錠機能を解除（設定）する

暗証番号とICカードを両方登録している場合、ワンタッチ施錠機能を設定、解除できます。

ワンタッチ施錠機能を解除すると、常時 IC カードのみを使用し暗証番号を知らない方が、IC カードを持たずに外に出て、誤ってワンタッチ施錠してしまうような「締め出し」を防ぐことができます。

1 管理モードに切り替える

p.15 の「暗証番号で管理モードにする」または、
p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

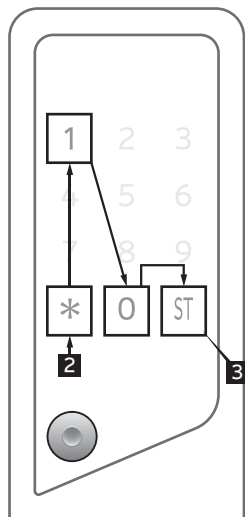
2 *・1・0・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ビッと鳴り、1・3・*キーが点灯します。

ワンタッチ施錠機能が ON→施錠ランプ（青）点灯
ワンタッチ施錠機能が OFF→解錠ランプ（赤）点灯



4 ON にする

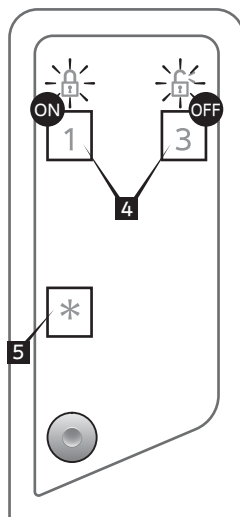
1 をタッチ

ビッと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯します。

OFF にする

3 をタッチ

ビッと鳴り、解錠ランプ（赤）が点灯します。



5 * をタッチ

ピーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯すると
設定完了です。

防犯テンキー機能を解除（設定）する

1 管理モードに切り替える

p.15 の「暗証番号で管理モードにする」または、
p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

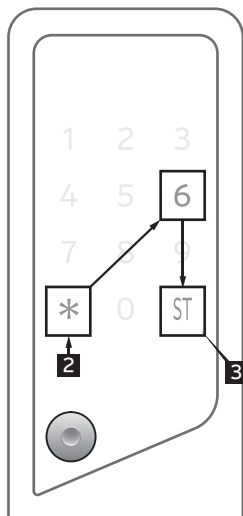
2 *・6・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ビツと鳴り、1・3・*キーが点灯します。

防犯テンキー機能が ON→施錠ランプ（青）点灯
防犯テンキー機能が OFF→解錠ランプ（赤）点灯



4 ON にする

1 をタッチ

ビツと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯します。

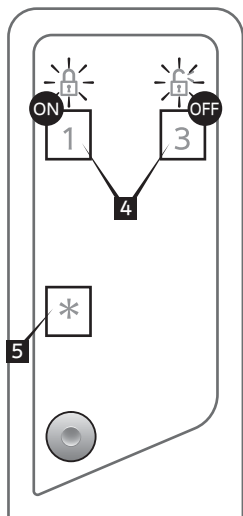
OFF にする

3 をタッチ

ビツと鳴り、解錠ランプ（赤）が点灯します。

5 *をタッチ

ピーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯すると
設定完了です。



■ 暗証番号で施錠 / 解錠する（防犯テンキー機能解除）

ワンタッチ施錠機能が解錠されている場合は、施錠は暗証番号か、ユーザーカードで操作できます。

1 起動ボタンを押す

ピロと鳴り、テンキーと解錠ランプ（赤）が点灯します。

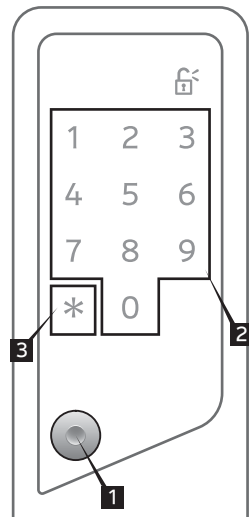
※カードマークが点灯した場合、もう一度起動ボタンを押してください。

2 暗証番号を入力する

暗証番号を順番にタッチしてください。

3 *をタッチ

施錠 / 解錠し、表示と音でお知らせします。



- 暗証番号を間違えてしまうと、ピーピーと鳴り、解錠ランプが点滅します。その場合は、再度 **1** から操作してください。
- 操作途中でパネルが消灯した場合は、再度 **1** から操作してください。

ユーザーカードで施錠 / 解錠する

■ カードで施錠 / 解錠する

1 起動ボタンを押す

※テンキーが点灯した場合、もう一度起動ボタンを押してください。

施錠している場合

ピロと鳴り、カードマークと施錠ランプ（青）が点灯します。

解錠している場合

ピロと鳴り、カードマークと解錠ランプ（赤）が点灯します。

2 カードをかざす

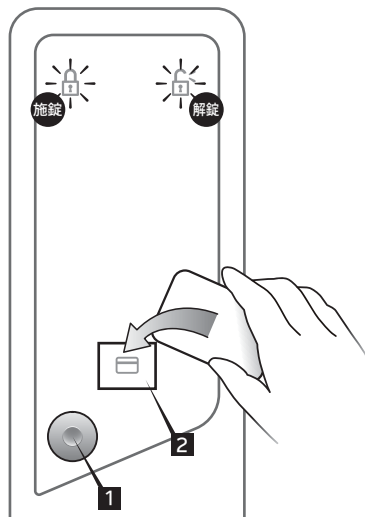
カードマークにカードをかざしてください。

施錠している場合

解錠し、ピピッと鳴り解錠ランプ（赤）が一定時間点灯します。

解錠している場合

施錠し、ピーと鳴り施錠ランプ（青）が一定時間点灯します。



ポイント

- 正しく読み取れないと、ピーピーピーと鳴り、解錠ランプ（赤）が点滅します。その場合は、再度 **1** から操作してください。
- 操作途中でパネルが消灯した場合は、再度 **1** から操作してください。

手動で施錠 / 解錠する

■ キーで施錠 / 解錠する

1 シリンダーカバーを開ける

シリンダーカバーの左下部分を押しください。

シリンダーカバーの上部をつかみ、上側に引いてください。



※シリンダーカバーを強く引っ張らないでください。
シリンダーカバー裏のストラップが切れるおそれがあります。

2 キーをまわして施錠 / 解錠する

キーをシリンダーに挿入します。

非自動施錠タイプ

キーを右または左に 90°まわしてください。

自動施錠タイプ

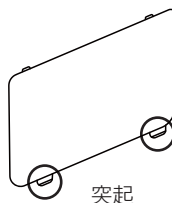
施錠

ドアが閉まると自動施錠します。

手動ではキーを右または左に 90°まわしてください。

解錠

キーを右または左に 90°以上、止まるまで回してください。



3 シリンダーカバーを閉める

シリンダーカバーの下側にある突起をシリンダー下の穴にはめ合わせて、上部を押し込んでください。



■ サムターンで施錠 / 解錠する

1 サムターンをまわす

非自動施錠タイプ

サムターンを右または左に 90°まわしてください。

自動施錠タイプ

施錠

ドアが閉まると自動施錠します。

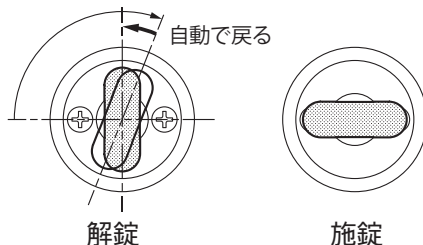
手動ではサムターンを右または左に 90°まわしてください。

解錠

サムターンを右または左に 90°以上、止まるまで回してください。

(オートロックがセットされ、サムターンが垂直に戻ります。)

右まわしの場合
自動施錠タイプ



設定・登録する前に

設定や登録をするために、管理モードに切り替える必要があります。

管理モードへの切り替えに必要なもの

「登録されている暗証番号」または「登録されているカード」



ポイント

- 管理モード中に 30 秒間操作をしないと、ピーピーピーと鳴り、管理モードを終了します。

暗証番号で管理モードにする

1 暗証番号で解錠する

p.9 に従って暗証番号で解錠してください。

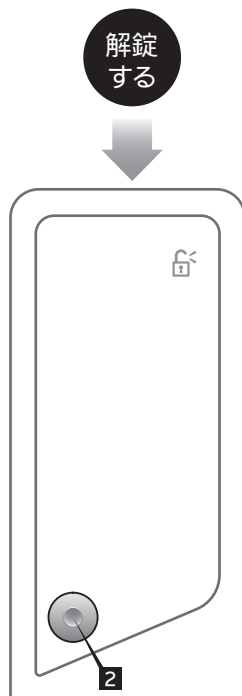
2 解錠ランプ（赤）点灯中に

起動ボタンを押し続ける

ピロと鳴り、テンキーと ST キーが点灯します。

3 管理モードへの切り替えが完了

続けて各種設定の操作をおこなってください。



3

ユーザーカードで管理モードにする

1 カードで解錠する

p.13 に従ってカードで解錠してください。

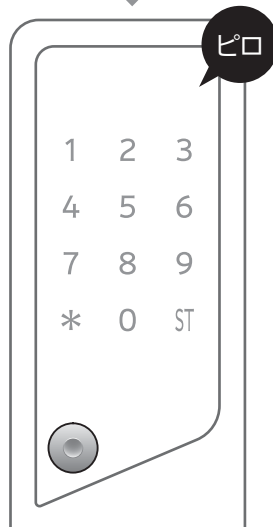
2 解錠ランプ（赤）点灯中に

起動ボタンを押し続ける

ピロと鳴り、テンキーと ST キーが点灯します。

3 管理モードへの切り替えが完了

続けて各種設定の操作をおこなってください。



登録カードで管理モードにする

登録カードを使えば、解錠することなく管理モードに切り替えることができます。

1 起動ボタンを押す

ブザー音ピロと鳴り、カードマークと施錠ランプ（青）が点灯します。

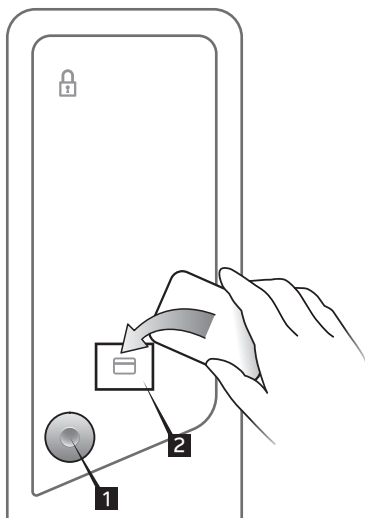
※テンキーが点灯した場合、もう一度起動ボタンを押してください。

<ユーザーカードが未登録の場合>

上記の操作を行ってもカードマークは点灯しません。テンキーが点灯したところで起動ボタンを長押し（約 2 秒）してください。

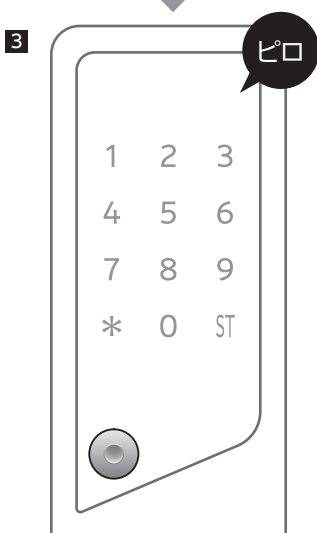
2 カードをかざす

カードマークに登録カードをかざしてください。
ピロと鳴り、テンキーが点灯します。



3 管理モードへの切り替えが完了

続けて各種設定の操作をおこなってください。



暗証番号を変更する

暗証番号を変更する

暗証番号を登録（変更）するためには、登録カードまたは登録されている暗証番号が必要です。

！ 指示 ドアを開けた状態で操作してください

1 管理モードに切り替える

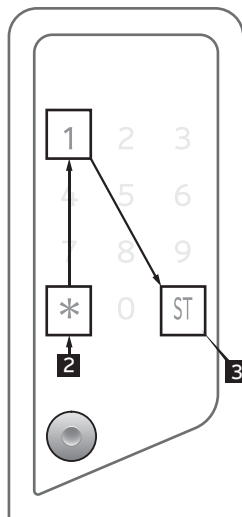
p.15 の「暗証番号で管理モードにする」または、
p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・1・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。



● 正しく点灯しない場合は、はじめからやり直してください。



3 もう一度 ST をタッチ

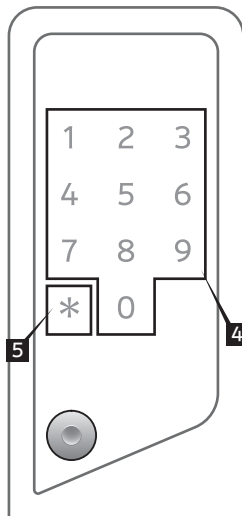
ピッと鳴り、テンキーが点灯します。

4 新しい暗証番号を入力する

登録したいユーザー用暗証番号を入力してください。



- 登録できる暗証番号は 4～12 桁です。
- 次のようなわかりやすい暗証番号は安全のため登録できません。
「1111」のような同じ数字が連続する番号
「1234」のような 1 から始まる連続する番号



5 * をタッチ

6 4 5 を繰り返す

確認のためにもう一度暗証番号を入力してください。ピーと鳴り施錠ランプ（青）が点灯すると登録終了です。

7 登録した暗証番号の動作確認をする

ドアを開けた状態で、登録したユーザー用暗証番号で施錠 / 解錠できることを確認してください。

ユーザーカードを登録する

ユーザーカードを新規登録する

はじめてカードを登録するとき、あらためて登録しなおすときに、登録されているユーザーカードを消去して、最初から登録をしなおします。

ユーザーカードを新規登録するためには、登録カードまたは登録されているユーザーカードが必要です。

！ 指示 ドアを開けた状態で操作してください

ポイント

- 登録する前に使用するユーザーカードを全て準備してから登録を開始してください。

こんなときに・・・

- ユーザーカードが一枚も登録されていないとき
- 紛失したユーザーカードを使えないようにしたいとき

1 管理モードに切り替える

p.15 の「ユーザーカードで管理モードにする」または、p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・4・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

ポイント

- 正しく点灯しない場合は、はじめからやり直してください。

3 もう一度 ST をタッチ

ピッと鳴り、カードマークが点灯します。

4 登録したいユーザーカードをかざす

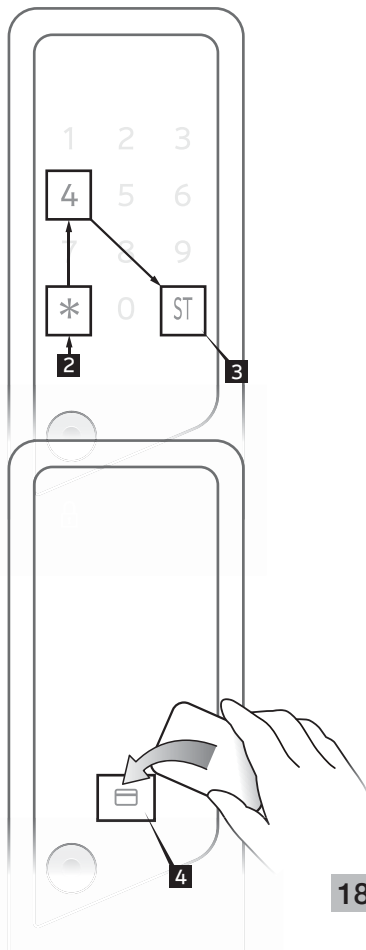
カードマークにカードをかざしてください。

ビーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯すると登録成功です。

複数登録したい場合は、続けてかざしてください。

ポイント

- 登録できる枚数は最大 20 枚です。
- 1 枚目を登録すると、それまで登録されていたユーザーカードは消去され、使用できなくなります。
- 正しく読み取れなかった場合はピーピーピーと鳴り、エラーとなります。もう一度かざしてください。

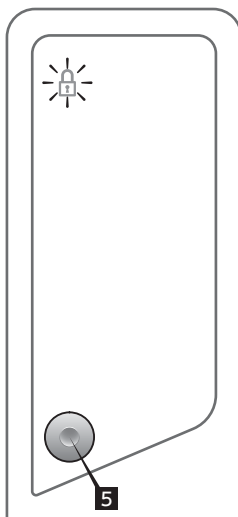


5 起動ボタンを押す

全てかざし終えたら起動ボタンを押してください。
登録された枚数分ピッと鳴り、施錠ランプ（青）
が点滅します。

6 登録したカードの動作確認をする

ドアを開けた状態で、登録したユーザーカード
で施錠 / 解錠できることを確認してください。



■ ユーザーカードを追加登録する

追加登録では、登録してあるユーザーカードを消去せず、追加で登録できます。

ユーザーカードを追加登録するためには、登録カードまたは登録されているユーザーカードが必要です。

1 管理モードに切り替える

p.15 の「ユーザーカードで管理モードにする」または、
p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・4・1・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

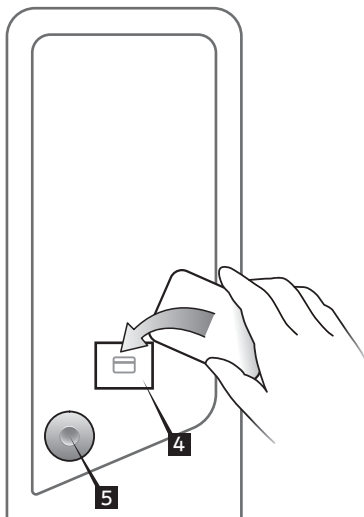
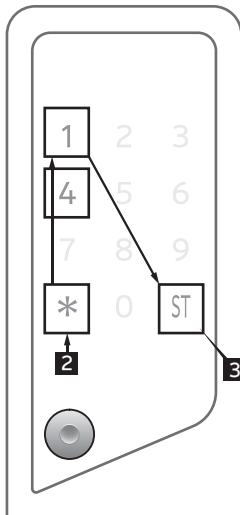
ピッと鳴り、カードマークが点灯します。

4 追加したいユーザーカードをかざす

カードマークに追加で登録したいユーザーカードをかざしてください。

ビーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯すると登録成功です。

複数登録したい場合は、続けてかざしてください。



ポイント

- 登録できる枚数は最大 20 枚です。
- 正しく読み取れなかった場合はピーピーピー音が鳴り、エラーとなります。もう一度かざしてください。

5 起動ボタンを押す

全てかざし終えたら起動ボタンを押してください。
登録されている枚数分ピッと鳴り、施錠ランプ（青）が点滅します。

6 登録したカードの動作確認をする

ドアを開けた状態で、登録したユーザーカードで施錠 / 解錠できることを確認してください。

その他の機能

■ いたずら警告機能

誤った操作を 6 回繰り返すと、いたずら警告状態になります。

いたずら警告状態の時に起動ボタンを押すと、「ピーポーピーポー・・・」と鳴り、操作ができません。

いたずら警告状態は音が鳴り終わってから 30 秒経過すると解除します。

■ 誤った操作とは・・・

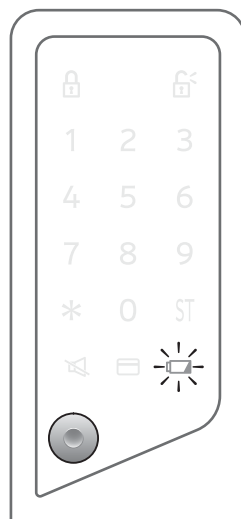
- 登録されていない暗証番号の入力
- 登録されていないカードをかざす
- カードのかざし方が悪い
- カードが壊れている（正しく認証できない）
- 起動ボタンを連続で押す
- 起動した後、操作せずに放置

■ 電池切れのお知らせ

電池が消耗すると、表示と音でお知らせします。

新しい電池に交換すると、お知らせが消えます。

- 電池が消耗すると、起動したときに電池交換ランプが点滅します。（管理モード中は点滅しません）
- 電池が消耗すると、施錠する前にピーピーピーと鳴ってお知らせします。



電池交換

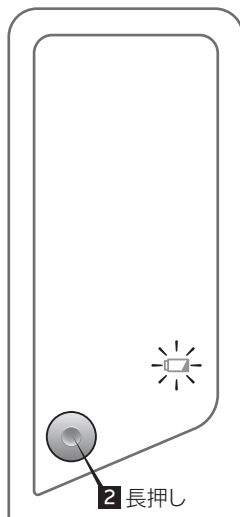
電池切れのお知らせ状態 **p.21** になったら、速やかに電池を交換してください。

1 管理モードに切り替える

p.15 または、**p.16** に従って管理モードに切り替えてください。

2 起動ボタンを長押しする

電池交換ランプが点滅するまで起動ボタンを押し続けてください。

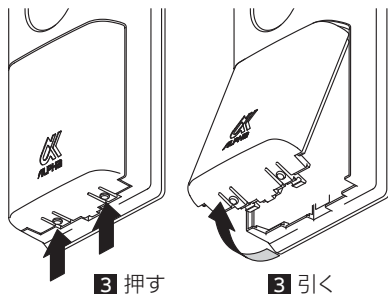


3 電池カバーをはずす

電池交換ランプが点滅してから 10 秒以内に電池カバーの底面にある突起を軽く押し上げて、電池カバーを手前に引いてください。

4 電池ケースをはずす

電池ケースの下側に指をかけて、手前に軽く引いてください。

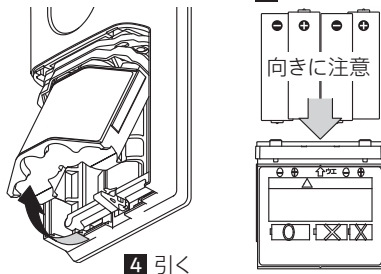


5 電池を交換する

電池ケースから古い電池を取り出し、新しい電池 4 本を入れてください。

⚠️ ご注意

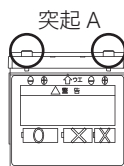
- 電池の +- を逆にして入れないでください。
- 古い電池と新しい電池を混同して使わないでください。
- 複数の違う電池を混同して使わないでください。
- 電池は単 3 形アルカリ乾電池か単 3 形リチウム乾電池をご使用ください。



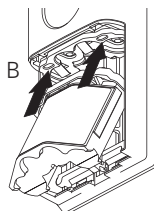
6 電池ケースを取り付ける

電池ケース上部の突起 A を電池ケース上部 B の穴にはめ込み、電池ケースの下側を奥に押しします。

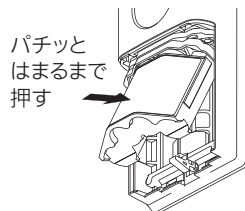
正しくはまると、全ての表示が一回点灯します。



6 はめ込む



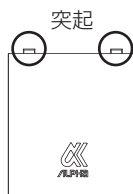
6 押す



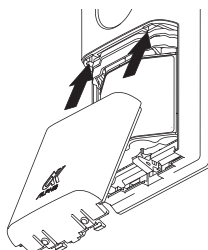
- ケース上部のゴムがしっかりはまっていることを確認してください。

7 動作確認をする

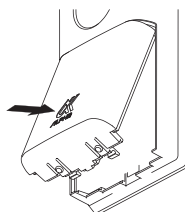
電池カバーを取り付ける前に、起動ボタンを押して正常に動作することを確認してください。



8 はめ込む



8 押す



8 電池カバーを取り付ける

電池カバーの上側にある突起を本体に差し込んで、電池カバーの下側を押してください。

9 確認をする

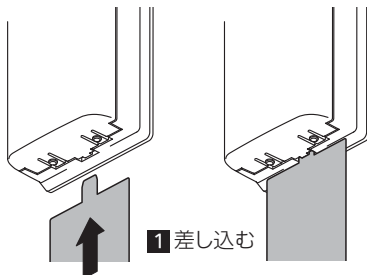
カバーを軽く動かし、しっかりはまっているか確認してください。

電源が全く入らない場合

完全に電池を消耗してしまい、全く動作しない場合は、メンテナンスカードを使用して電池を交換できます。

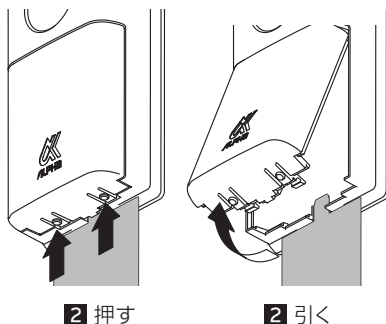
1 メンテナンスカードを差し込む

メンテナンスカードの突起部分を電池カバーと本体の下側の隙間に差し込む。



2 電池カバーをはずす

メンテナンスカードを差し込んだまま、電池カバーの底面にある突起を軽く押し上げて、電池カバーを手前に引いてください。



3 p.22 4 からの手順に従う

マナーモード（消音機能）

普段の操作音が気になる場合に、消音設定にすることができます。

1 管理モードに切り替える

p.15 または、p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・5・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ピッと鳴り、1・3・*キーが点灯します。

※既にマナーモード設定が ON になっていると、マナーモードランプも点灯します。

4 ON（消音）にする

1 をタッチ

ピッと鳴り、マナーモードランプが点灯します。

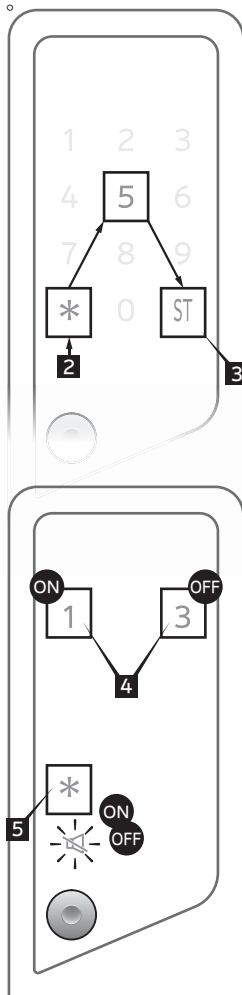
OFF にする

3 をタッチ

ピッと鳴り、マナーモードランプが消灯します。

5 * をタッチ

ピーと鳴り、設定完了です。



ポイント

マナーモードで消える音

- ・起動ボタンを押したとき
- ・テンキー操作音
- ・カードをかざしたとき
- ・施錠 / 解錠完了音

マナーモードで消えない音

- ・管理モード中の操作音
- ・施錠 / 解錠できなかったとき
- ・誤った暗証番号を入力したとき
- ・未登録のカードをかざしたとき

- ・カードの読み取りに失敗したとき
- ・電池消耗警告音
- ・いたずら警告音

賃貸物件管理用の設定

勝手の設定をする

取り付く扉の勝手に合わせて右勝手、左勝手の設定をする必要があります。

1 管理モードに切り替える

p.15 または、p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

2 左勝手にする

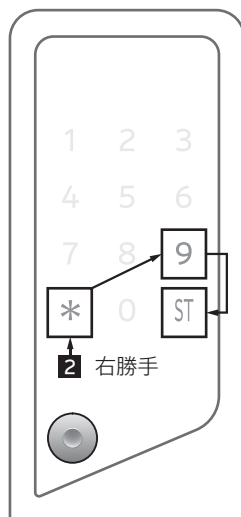
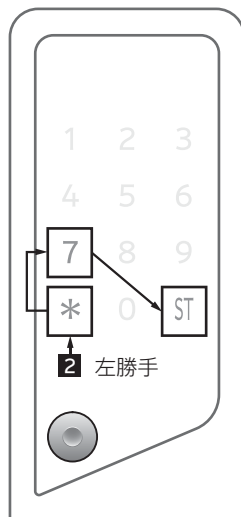
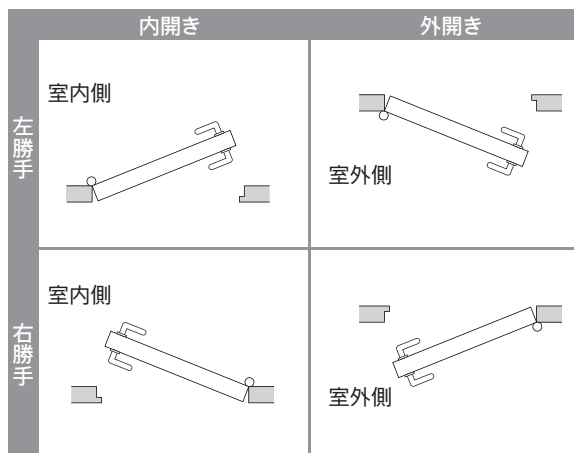
・7・ST・・7・ST をタッチ

ピーと鳴り、設定完了です。

右勝手にする

・9・ST・・9・ST をタッチ

ピーと鳴り、設定完了です。



登録情報を消去する

■ 暗証番号を消去する

この操作で、登録されているすべての暗証番号を消去できます。消去するためには、登録カードが必要です。

ユーザーカードは消去されません。

1 管理モードに切り替える

登録カードで **p.16** に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・0・1・ST の順にタッチ

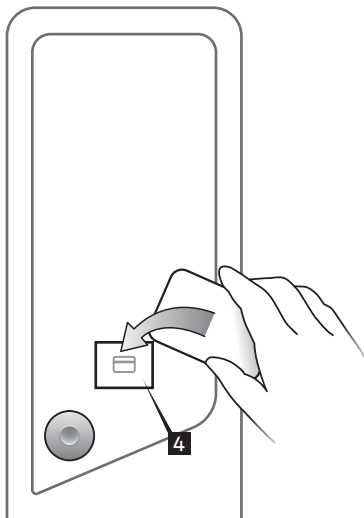
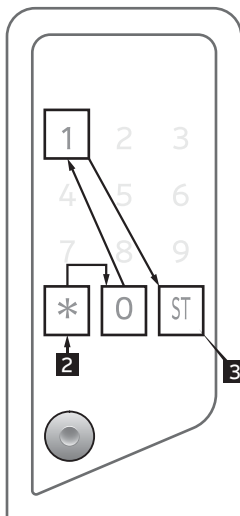
ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ピッと鳴り、カードマークが点灯します。

4 登録カードをかざす

ビーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯すると暗証番号が消去されます。



■ ユーザーカードを消去する

この操作で、すべてのユーザーカードを消去できます。消去するためには、登録カードが必要です。
暗証番号は消去されません。

1 管理モードに切り替える

登録カードで **p.16** に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・0・2・ST の順にタッチ

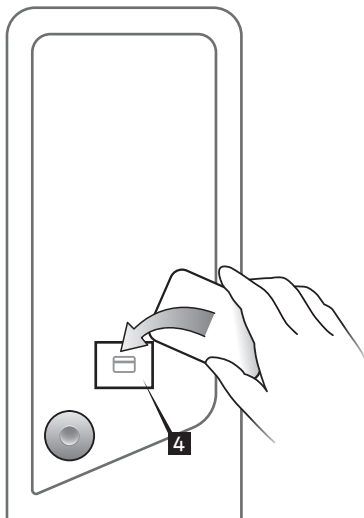
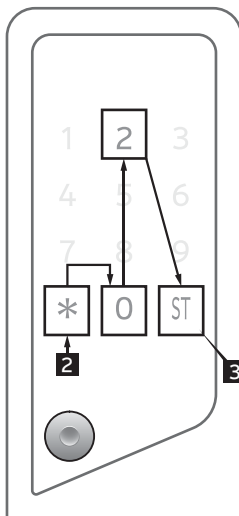
ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ピッと鳴り、カードマークが点灯します。

4 登録カードをかざす

ビーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯するとユーザーカードが消去されます。



■ 暗証番号とユーザーカードを消去する

この操作で、登録されているすべての暗証番号とユーザーカードを消去できます。消去するためには、登録カードが必要です。

登録カードは消去されません。

1 管理モードに切り替える

登録カードで **p.16** に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・0・3・ST の順にタッチ

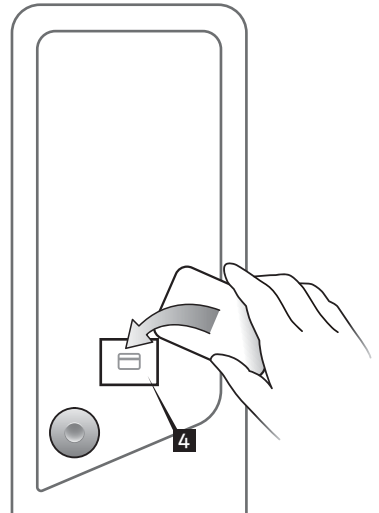
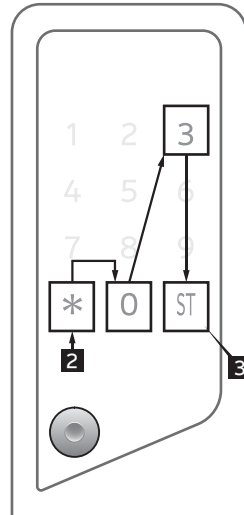
ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ピッと鳴り、カードマークが点灯します。

4 登録カードをかざす

ビーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯すると暗証番号とユーザーカードが消去されます。



簡易認証モード

簡易認証を有効にすると、お手持ちの FeliCa カードや MIFARE カードを鍵として登録することができます。

⚠️ ご注意

- 簡易認証は、ユーザーカードが消去されている状態でなければ変更できません。
- 認証にはカード固有の ID (FeliCa : IDm、MIFARE : UID) を使用しています。これらのデータは市販の機器で簡単に読み取ることができます。簡易的な運用でのみ使用してください。
- FeliCa の IDm は、原則として固有の番号であることになっていますが、固有性の保証はカード製作会社各社に委ねられています。お客様の判断の下にご使用くださいますよう、お願い致します。
- 交通系の IC カード (Suica、PASMO 等) は鉄道会社の都合により、予告なくカードが交換されることがあります。その場合、カード固有の ID も変わるため、突然使用できなくなる恐れがあります。
- 通信距離の仕様は、弊社発行のカードでしか保証されません。カードの種類によっては仕様の通信距離を確保できない恐れがあります。

簡易認証モードの設定

1 管理モードに切り替える

p.16 に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・8・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ビッと鳴り、1・3・*キーが点灯します。

簡易認証が ON→施錠ランプ (青) 点灯

簡易認証が OFF→解錠ランプ (赤) 点灯

4 ON にする

1 をタッチ

ビッと鳴り、施錠ランプ (青) が点灯します。

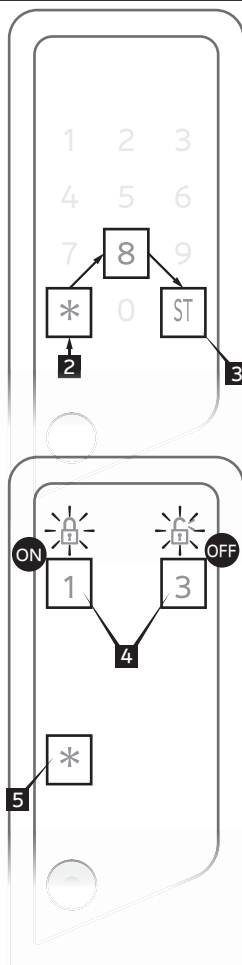
OFF にする

3 をタッチ

ビッと鳴り、解錠ランプ (赤) が点灯します。

5 * をタッチ

ピーと鳴り、施錠ランプ (青) が点灯すると設定完了です。

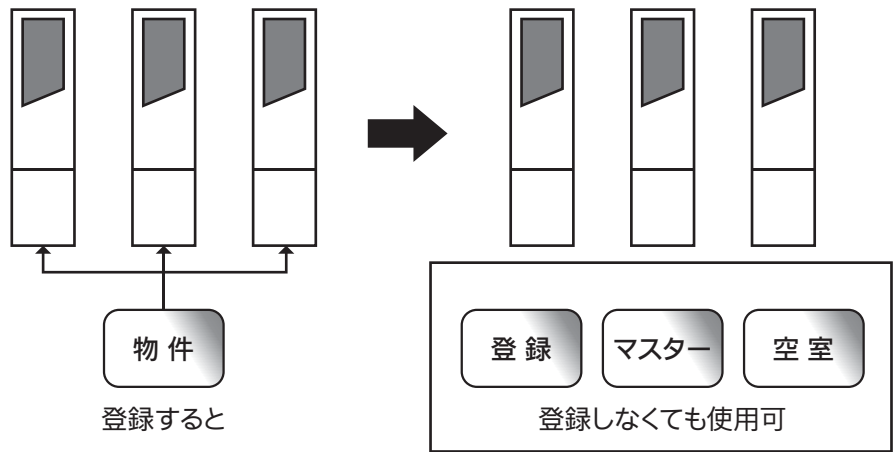


拡張モードとは

一度物件カードを本体に登録すれば、後から何枚でもマスターカード / 登録カード / 空室用カードといったカードを新たに登録することなく使用することができる仕様です。

これにより、例えば 1 枚の登録カードまたはマスターカードで物件すべての住戸の管理をしたり、空室案内や工事業者に追加でカードを渡すだけで登録することなく施解錠することができます。

※ 拡張モードへの切り替えをご希望の際は、販売店・購入元までご連絡ください。



管理用のカードを紛失した場合は、新たに物件カードを登録することで、上書きされ、使用できなくなります。

使用できるカード

	標準仕様	拡張仕様
登録カード	○	○
マスターカード	×	○
空室用カード	×	○

マスターカード

暗証番号、ユーザーカードの登録 / 削除や設定変更の他、管理モードからの施解錠をすることができます。

空室用カード

入居前のみ使用できるカードです。

ユーザーカード / 暗証番号を登録すると使用できなくなります。

ユーザーカード / 暗証番号を削除すると使用できるようになります。

管理者用暗証番号を登録 / 変更する

ユーザー用暗証番号が登録されているとき、管理者用の暗証番号を登録することができます。
変更する際も、同一の手順で上書き変更ができます。

管理者用暗証番号の登録

1 管理モードに切り替える

p.16 ▶ に従って管理モードに切り替えてください。

2 *・2・ST の順にタッチ

ST をタッチするとテンキーが消灯し、タッチしたキーが順番に点灯します。

3 もう一度 ST をタッチ

ピッと鳴り、テンキーが点灯します。

4 新しい暗証番号を入力する

登録したい管理者用暗証番号を入力してください。



ポイント

- 登録できる暗証番号は 4～12 桁です。
- 次のようなわかりやすい暗証番号は安全のため登録できません。
「1111」のような同じ数字が連続する番号
「1234」のような 1 から始まる連続する番号

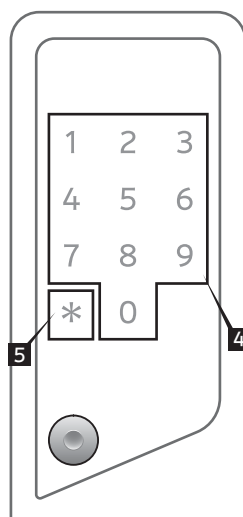
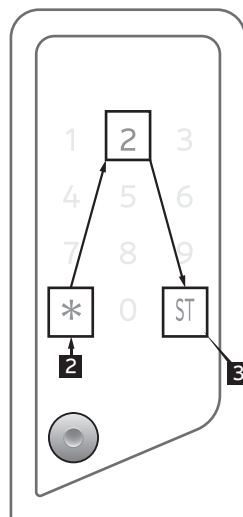
5 * をタッチ

6 4 5 を繰り返す

確認のためにもう一度暗証番号を入力してください。ピーと鳴り、施錠ランプ（青）が点灯すると登録終了です。

7 登録した暗証番号の動作確認をする

ドアを開けた状態で、登録した管理者用暗証番号で解錠できることを確認してください。



困ったときは

表の内容を確認しても正常に作動しない場合は、最寄りの取扱店にお問い合わせください。

現象	考えられる原因	対処方法
施錠または解錠する前にピーピーと鳴る。	電池が少なくなっていることをお知らせしています。	すみやかに電池の交換をしてください。 p.22
操作中に電池交換ランプが点灯する。		
暗証番号を入力した後、いくつかの数字が点灯して解錠しない。	防犯テンキー機能が働いています。	防犯テンキー機能のページをご確認ください。 p.11
操作音が鳴らない。	マナーモードに設定されています。	マナーモードのページをご確認ください。 p.25
施錠するとピポパピポパと鳴る。	扉がしっかりと閉じられていない可能性があります。	ラッチがかかるまで扉をしっかりと閉じてください。
解錠するとピポパピポパと鳴る。	換気扇により扉が引きつけられている可能性があります。	ハンドルを引きながら、再度操作してください。(外出の際は、必ず換気扇をお切りください。)
ピーポーピーポー・・・という音が起動ボタンを押す毎に鳴る。	いたずら警告音が鳴っており、一時的に操作できなくなっています。	30 秒ほどお待ちいただき、再度操作してください。 p.21
施錠すると解錠ランプ（赤）が点灯する。	扉勝手の設定が間違っています。	扉勝手の設定を行ってください。 p.26
解錠すると施錠ランプ（青）が点灯する。		
起動ボタンを押すと解錠する。		
ドアを閉めても自動施錠しない。	ドアとドア枠の間のすき間が大きすぎます。	ストライクとフロントプレートのすき間を 6mm 以下に調整してください。

現象	考えられる原因	対処方法
管理モード中、ピーピーピーと鳴り、全ての LED が消灯する。(暗証番号、カードの登録ができない。)	一定時間操作しなかったり、途中で起動ボタンを押すとエラーとなり、操作を中止します。	再度、最初から操作してください。
ユーザーカードの登録で、ユーザーカードをかざすとピーピーピーと鳴り、登録できない。	登録済みのユーザーカードをかざしています。	登録されていないユーザーカードをかざしてください。 
	ユーザーカード以外のカードをかざしています。	ユーザーカードをかざしてください。 
	登録限度枚数(20 枚)を超えています。	使用するユーザーカードを登録なおしてください。 
暗証番号の登録で、ピーピーピーと鳴り、登録できない。	登録できない暗証番号を入力しています。 1 から始まる連続した番号 (例: 1234, 12345 等) 同じ数字が連続した番号 (例: 1111, 77777 等) 3 桁以下または 13 桁以上の番号	左記の条件に該当しない暗証番号を入力してください。 
ユーザーカードの登録モードを選択したが、ピーピーピーと鳴り、登録モードに入らない。	暗証番号で管理モードに入ると、カードの登録モードには入れません。	登録カード、または登録済みのユーザーカードで管理モードに入り、再度操作してください。 
暗証番号の登録モードを選択したが、ピーピーピーと鳴り、登録モードに入らない。	ユーザーカードで管理モードに入ると、暗証番号の登録モードには入れません。	登録カードまたは登録済みの暗証番号で管理モードに入り、再度操作してください。 

仕様

品番		ed ロック PLUS (本体)	WS200-00 (LA 用), WS200-01 (RA 用), WS200-02 (LX 用), WS200-04 (CL-LE, LE 用), WS200-06 (TX, TTX 用), WS200-10 (TXK 用), WS200-11 (QDJ695 用) / 自動施錠タイプ WS200-21 (CL-LE-A 用)	
		錠ケース	CL-LE, CL-LE-A (自動施錠)	
テンキー		入力方式	タッチセンサー式 (静電センサー)	
		登録可能数	最大 2 種類まで登録可能 (暗証番号・管理者用暗証番号)	
		登録可能桁数	4～12 桁	
RFID		通信周波数	13.56MHz	
		規格	ISO14443A (MIFARE)	
			ISO15693 (シールタイプ)	
			FeliCa	
		操作 可能距離 ※1	カードタイプ	15mm 以内 (周辺環境による)
			タグタイプ	5mm 以内 (周辺環境による)
			シール	10mm 以内 (周辺環境による)
		ID 最大 登録数	ユーザーカード・シール	20ID
			登録カード (標準仕様)	5ID
			登録カード (拡張仕様)	制限なし
			物件カード	1ID
			空室用カード	制限なし
外形寸法		本体	72mm (W) × 320mm (H) × 44mm (D)	
質量		本体	約 1.1kg (乾電池含む)	
電池	標準	種類 / 数	単 3 形アルカリ乾電池 / 4 本 (推奨: Panasonic 「アルカリ乾電池」)	
		寿命	約 2 年 (常温で「施錠操作 / 解錠操作」を 1 サイクルとして 1 日 5 サイクル使用)	
		周辺温度 (参考)	5～45℃ (推奨アルカリ乾電池の場合)	
	寒冷地 ※ 2	種類 / 数	単 3 形リチウム乾電池 / 4 本 (推奨: Panasonic 「リチウム乾電池」)	
		寿命	約 2 年 (「施錠操作 / 解錠操作」を 1 サイクルとして 1 日 5 サイクル使用)	
		周辺温度 (参考)	-30～60℃ (推奨リチウム乾電池の場合)	
周辺温度		本体	-30～80℃ (凍結なきこと)	
		カード	-25～50℃ (凍結なきこと)	
		シール	-10～60℃ (凍結なきこと)	
周辺湿度			90%RH 以下 (結露なきこと)	

※ 1 タッチパネルのカードマークの中心から、カード・シールキーの中心までの距離を示しています。

※ 2 北海道、東北地方、北関東地方 (山間部)、甲信越地方 (山間部)

[illegible]

[illegible]

[illegible]

保証規定

1. 取扱説明書の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 2 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理・交換が必要な場合は当社サービス窓口にご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合は有償となります。
- (1) 使用上の誤りおよびメンテナンス方法の誤りによる不具合。
- (2) 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- (3) 天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災、騒乱など）に起因する不具合。
- (4) 当社および当社の認定店（サービス代行店）以外の第三者（お客様自身を含む）の取付け、修理、改造（必要部品の取外し、他社部品の取付けを含む）などに起因する不具合。
- (5) 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温、低温、多湿による不具合など）。
- (6) 当社商品以外の部品に起因する当社商品の不具合。
- (7) 犯罪などの不正な行為に起因する破損や不具合およびそれらによる損害。
- (8) 商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）またはこれに伴うさび、かびまたはその他の不具合。
- (9) 実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。

もし保証サービスが必要になった場合は、取扱店または当社サービス窓口にご連絡願います。その際は、下記保証書の提示が必要となります。

※ 消耗部品である電池は保証対象外部品です。

※ 製造日より耐用年数を超えるものについては保証外とさせていただきます。

※ 保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

※ 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合はサービス窓口へお問い合わせください。

※ 保証対象は初回ご購入者本人のみとし、保証書の再発行はいたしません。大切に保管願います。

※ 本書によりご提供いただきました個人情報などにつきましては、関連するアフターサービスのお知らせご連絡のために利用させていただきます。

保証書	品 名 ed ロック PLUS WS200				
	品 番		製造番号		
	お客様	ご住所	〒 TEL		
		ご氏名	様		
	取扱店名・住所・電話番号			お買上月日	年 月 日
				保証期間	お買上日より 2 年 間

取扱店様へ
ご記入後、アルファの FAXNo. へ送信していただく様お願いいたします。
FAX:045(787)8427

※ FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

※ FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

※ MIFARE は、NXPセミコンダクターズ社の登録商標です。

※ Suica は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※ PASMO は、株式会社PASMOの登録商標です。

株式会社アルファ



□住設機器事業部
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-6-8

サービス窓口
045 (787) 7422

ホームページ <http://www.kk-alpha.com>

*当社はISO9001・ISO14001を認定取得しています。

AL17E29
1711-HMA-01